

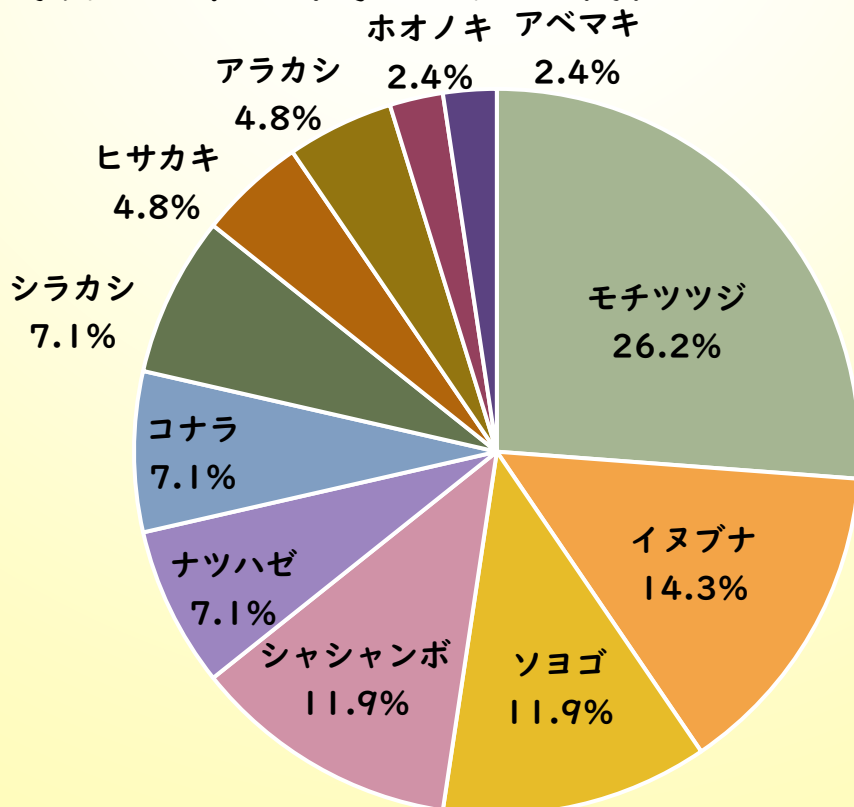
1年生 鳩吹山自然観察実習

5月12日に、可見市の鳩吹山(313m)で1年生が初めての校外実習を行いました。樹木観察実習では、アラカシ、シラカシ、イヌブナ、コナラ、アベマキ、シャシャンボ、モチツツジ、ナツハゼといった10種類の樹木の葉を識別するというテストを行い、林科の生徒として、樹木の知識を増やすことができました。



順位	樹種名	科名	針・広・常・落	回答数	特徴、雑学など
1	モチツツジ	ツツジ科	半常緑広葉樹	11	触ると良く粘る葉が特徴的である。日当たりの良い岩場など乾燥した場所に多い樹木。
2	イヌブナ	ブナ科	落葉広葉樹	6	ブナよりも低い標高から分布する。葉に白い毛が多いこと、樹皮の色が濃いこと、萌芽しやすいことでブナと識別できる。
3	ソヨゴ	モチノキ科	常緑広葉樹	5	鋸歯のない縁が波打つ葉が特徴である。乾燥に強いので尾根沿いに多い。風に葉がそよぐ音が名の由来である。
4	シャシャンボ	ツツジ科	常緑広葉樹	5	艶のある重厚な葉で、葉裏の中央脈に突起があり、触ると引っかかるのが特徴である。乾燥に強い樹種で、尾根沿いに多い。
5	ナツハゼ	ツツジ科	落葉広葉樹	3	葉に剛毛があり、とてもザラザラした手触りなのが特徴である。乾燥に強い樹種で尾根沿いに多い。実は食用となる。
6	コナラ	ブナ科	落葉広葉樹	3	里山林の代表的な樹種の1つ。葉の半分から上に鋸歯が目立つことと、硬くて縦に裂け目の多い樹皮が特徴である。
7	シラカシ	ブナ科	常緑広葉樹	3	カシ類を代表する樹種の1つで、細長く鋸歯のある葉と中央脈が白いことが特徴であり、名の由来でもある。
8	ヒサカキ	ブナ科	常緑広葉樹	2	艶のある鋸歯が目立つ葉が特徴である。環境への適応力が高い樹木で、谷から尾根まで幅広い環境で育つことができる。
9	アラカシ	ブナ科	常緑広葉樹	2	カシ類を代表する樹種の1つで、幅広で葉の半分から鋸歯のある重厚な葉が特徴である。谷から尾根まで幅広く生息する。
10	ホオノキ	モクレン科	落葉広葉樹	1	鋸歯のない巨大な葉が特徴。樹高は30mに達し、葉は朴葉寿司用、木材も工作材や刃物の柄として有用である。
11	アベマキ	ブナ科	落葉広葉樹	1	里山林の代表的な樹種の1つ。葉裏が白いこと、樹皮のコルク層が厚くてゴツゴツしているのが特徴である。

鳩吹山 最も印象に残った樹種ランキング2026



山頂にて記念撮影
をしました。とても楽
しく充実した実習に
なりました。



生徒の感想(抜粋)

- ・ナツハゼの葉を触った時に、毛がゴワゴワした独特な感触が印象に残りました。
- ・クラスの人との仲がより深まり、自然の中で樹木について沢山学べてよかった。
- ・たくさんの樹種に会い、知ることができました。登山はきつかったけれど、山の上で食べた弁当は最高の味でした。また山に登ってみたいです。
- ・樹種を探すゲームが楽しかった。今後も樹木の特徴を覚えられるように、勉強に生かしていきたいと思いました。
- ・色々な樹種の葉を見ましたが、コナラの葉にウスタビガがいることが分かった。
- ・山のような自然は最高だと思いました。遠くから見ると同じようでも、実際に見るとたくさんの樹種がある事に驚きました。